

秋の

叙勲・褒章

秋の叙勲、褒章が発表され、次の5人が受章されました。

昭和46年、千葉県議会議員に初当選し、以来連続9期の間、千葉県議会議長をはじめ多くの要職を歴任し、県政の進展に尽力されました。また、東総地域への文化施設の誘致活動に積極的に取り組み、東総文化会館、県立東部図書館が本市に立地されるなど、地域の文化・芸術活動の進展に多大な貢献をされました。



旭日中綬章

(地方自治功労)

飯島重雄さん

75歳 (ハ)

昭和58年、旭市議会議員に初当選し、以来連続5期20年の永きにわたり、東総地域の中核となる調和のとれたまちづくりに尽力されました。この間、市議会議長をはじめ数々の要職を歴任し、市政の重要案件はもとより社会基盤の整備、産業振興、行政改革の推進等に多大な貢献をされました。



旭日双光章

(地方自治功労)

新行内吉榮さん

80歳 (ロ)

昭和23年、国家地方警察事務官(総務部会計課)に奉職以来、警務部門において警察職務に精励し、千葉県警察組織の充実、運営に尽力されました。また、住民が安心して暮らせる社会づくりに積極的に取り組むなど、公共の安全と秩序の維持に多大な貢献をされました。



瑞宝双光章

(警察功労)

飯嶋三郎兵衛さん

80歳 (飯岡)

昭和30年に統計調査員に就任以来、統計の主旨を深く理解するとともに、迅速かつ正確に各種統計調査に従事されました。また、地域住民と連携を密にし、調査に対する理解を深め統計思想普及に熱心に取り組むなど、統計行政に多大な貢献をされています。



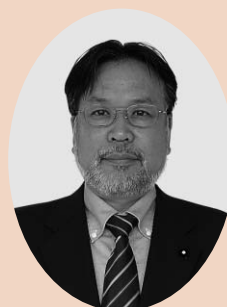
瑞宝単光章

(統計功労)

高木 毅さん

80歳 (新町)

昭和59年に^{きょうかい}教誨師に就任以来、東京拘置所において被収容者および受刑者に徳性の育成を目的として、精神的・倫理的・宗教的な教化活動を行っています。被収容者の心情の安定、道徳心の育成、精神的救済を図りつつ、受刑者の社会復帰に多大な貢献をされています。



藍綬褒章

(矯正教育功労)

小寺 隆さん

55歳 (二)

ま ちづくりについて話し合い タウンミーティング



▲活発に行われる意見交換

誰もが住みよいまちづくりを進めるため、市民の皆さんと市長が話し合うタウンミーティングが、10月20日から11月7日までに全7回、市内各所で開かれました。会場ごとに設定されたテーマについて活発な話し合いが行われ、大勢の皆さんから貴重な意見や提案が寄せられました。

天 候に恵まれ釣果も良好 ヘラ鮒釣り大会



ヘラ鮒釣りのポイントとして有名な袋東公園と長熊釣堀センターで、秋のヘラ鮒釣り大会が開かれました。県内はもとより東京都や埼玉県などからも参加があり、大勢がその腕前を競いました。

【大会結果】※上位入賞者、敬称略

- 袋東公園(10月28日)／1位：石毛信弥(香取市)、2位：関裕一(香取市)、3位：長谷川佳男(神栖市)
- 長熊釣堀センター(11月4日)／1位：豊田維(ハ)、2位：山倉真吾(多古町)、3位：緑川久夫(匝瑳市)



▲市長に目録を手渡す諏訪銚子営業センター所長

さ まざまな文化活動を発表 第3回旭市文化祭



▲飯岡会場

日ごろの文化活動を発表する旭市文化祭が、10月28日から11月11日まで市内4地域の会場で開かれました。各会場とも大勢の人が訪れ、さまざまな作品展示や芸能発表などで、楽しいひと時を過ごしていました。

人 権の花運動でシャクヤクを植樹 古城小・滝郷小

草花を育てることで、優しさや思いやりの心をはぐくみ、いじめや差別が無くなるようにと行われる「人権の花運動」。今年は古城小と滝郷小にシャクヤクが贈られ、子どもたちが一株ずつついでいねいに植えました。優しい子どもたちに見守られ、来年5月にはきれいな花を楽しませてくれるはずです。



▲古城小・10月30日



▲滝郷小・11月6日

防 犯灯設置で明るい安全なまちに

まちを明るくして、安全で安心した生活が送れるようにと、地域社会の貢献活動の一環として、東京電力㈱成田支社から市へ防犯灯が寄贈されました。市では子どもたちをはじめ、市民の方々が事故や犯罪に遭わないよう暗い夜道の解消に役立てます。

旭市ふるさとまつり・ひかた2007 (干潟中学校)



▲笑顔でお出迎え



▲中学生も手伝い活気づく模擬店



▲つきたてのお餅を目当てに行列が



▲祝辞に耳を傾ける参加者

本格！手打そば教室

手打ちそばの専門の講師による「手打ちそばとめんつゆ作り」が11月7日、働く婦人の家で行われました。そば好きの24人が、講師の方から手打ちそばを学びました。講師の方の熱心なアドバイスを受けて、皆集中して作っていました。実際にやってみると意外と力の入れ方が繊細で難しいところがあり、そば打ちの奥深さを知りました。参加者は「意外と難しいけど参加してよかった」、「また、参加してみたい」など、そば作りの楽しさ、難しさについて語りました。

※この記事は、職場体験で市の広報に訪れた旭二中の生徒が作成したものです。



◀大勢の人で賑わう会場

いきいき旭
産業まつり2007
(スポーツの森公園)

地域の特色生かし 今年也大盛況！

秋の恒例産業まつりが10月21日に旭会場、11月11日に干潟会場でそれぞれ開催され、どちらも市の新鮮な農産物や特産品などを求める買い物客やステージショーを楽しむ家族連れなどで賑わいました。

干潟会場では、今年から干潟中学生が運営のお手伝い。不安定な天候の中、中学生の元気で一生懸命な姿にも後押しされ、イベントは最後まで盛り上がりしました。



◀あさひのおいしい食材料理コンテスト

家族を築き旭を育てた50年 旭市合同金婚式

11月6日、市内にお住まいの結婚50周年を迎えるご夫婦を招いて「旭市合同金婚式」が開催されました。

当日は、79組のご夫婦と単身での出席者10人が参加され、お祝いの言葉や記念品の贈呈がされたあと、夫婦で過ごした50年を振り返り、思い出話に花を咲かせていました。



◀熱心に教えている講師の方



生地を作っているところを真剣に見ている参加者

陸上100mと4×100mリレーで2連覇！

千葉県民体育大会

県内の32郡市から代表が出場する「千葉県民体育大会」が、10月20日、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場を会場に開かれました。旭市の代表として成年女子100mに出場した五木田佑美さん（日清紡千葉）が優勝、また女子4×100mリレーでも旭市が優勝し、両種目とも2連覇を達成しました。総合順位では、旭市女子代表が3位の好成績を収めました。



▲2年連続優勝を果たした女子4×100mリレーメンバー
左から1走加瀬志保里さん(成田高)、2走川口千明さん(成田高)、
3走江ヶ崎友さん(東京学館高)、4走五木田佑美さん(日清紡千葉)

戦没者を慰霊し、平和を祈念

旭市戦没者追悼式



▲御霊に献花を捧げる参列者

先の戦争で戦闘により散華された戦没者1,854柱、また戦災により被害を受けて亡くなられた戦災死没者33柱の慰霊のため、10月17日に東総文化会館で旭市戦没者追悼式が挙行了されました。本年から、市内にあった香取海軍航空基地の軍関係者の御霊に対する慰霊も併せて執り行われました。

見直そう ぼくらの意識で 変わる川

新川汚染防止推進大会



▲作文の部最優秀賞の山崎勇輝君
(矢指小6年)

市内を流れる新川をきれいにしようと、11月8日に東総文化会館で「新川汚染防止推進大会」が開かれました。新川を汚さないよう広く訴えるために子どもたちから寄せられた作文、ポスター、標語の表彰のほか、千葉県環境学習アドバイザーの横山清美さんの「水環境について」と題した講演がありました。



親子でバイク体験！

少年少女モーターサイクルスポーツスクール



▲教習所内をツーリング

子どもたちにバイクの楽しさを体験してもらおうと、10月21日に東洋自動車教習所を会場に2007少年少女モーターサイクルスポーツスクールが開かれました。市内外の23組46人の親子が参加して、教習所内のコースを仲良く走行。初めてバイクに乗る子どもたちもインストラクターの指導の下、すぐに慣れて上手に走ることができました。

滝のさとバレーボールクラブが県大会に出場

関東小学生バレーボール大会千葉県予選

関東小学生バレーボール大会の千葉県予選が9月30日から県内各地で行なわれ、北総・東上総支部ブロックに出場した滝のさとバレーボールクラブは、ブロック予選を勝ち抜き県大会へ出場しました。10月21日に行われた県大会では、勝ち上がることはできませんでしたが、スパイクやレシーブに元気なプレーを見せてくれました。